

## 寄稿 相生山の森からの声

名古屋市天白区の相生山緑地で毎月自然観察をしている「相生山の四季を歩く会」事務局から、最新のようすと会のみなさんの声をお知らせします。



木々が芽吹いて  
すみれなど  
花が咲いて  
春ですよ

(3月9日 名古屋市緑区/久子)

## 大都会名古屋の中の 小さな相生山の森も 今年の春を迎えました

- ・相生山がもう生活の一部になっています。今も、いつものようにメジロやシジュウカラが飛んでこないか耳をそばだてながら、双眼鏡をそばにおいてメール書いています。(南区/千恵)
- ・つい、どこか遠い名のある所に行きたいと思ってしまうのですが、近くでも充分自然にかかわり、いやされると改めて感じました。(緑区/youko)
- ・今まで気にせず見ていた木などの名前がわかったり、特徴がわかったりしました。
- ・知らない人達でも気軽に話しをしたり、楽しいです。
- ・目的とか、題目とかあまり気にしないで参加できるのでいいです。(天白区地元/とし子)



- ・小さな草、大きな樹、それぞれ生きぬく知恵をもっていてすばらしい。(昭全区/C)
- ・植物のなんとすばらしいこと！ 畏敬の念を抱きました。(北名古屋市/ケロ)

みなさんの声や「瀬戸自然の会」「面の木倶楽部」「とよた森林学校」などの先輩やなかまに支えられて、2009年12月から始まった会も、50回・累計参加者1485人。5回目の春を迎えています。



**相生山といえば道路** 1957年の都市計画道路は2004年になって着工。4年前、河村市長の“stop & think”により中断。最近、「9月までに住民の意向調査を実施」し、「建設の是非は市長が判断する」と報道されました。

「中止か建設か」の決着まで、大詰めの時期が近づいています。

私たちもこれまでに何度か、独自の調査結果や参加者の声を名古屋市に届けてきました。「ESDユネスコ世界会議」11月開催をひかえて、名古屋市の市民や行政や政治家が、どういう選択をするのか、注目されています。

3月の参加者に意見をお聞きしました。一部紹介します。

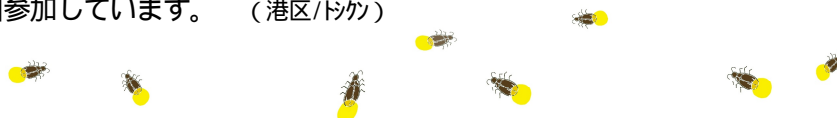
・ESDの理念は永久に継続されるべきもの。自然界の循環サイクルや土中の分解者の偉大さを知り、人間の傲慢さを思うことが増えました。(昭和区/chi.o)



・少しずつ、植物を見る目ができていく感じ。相生山は月1回程度散歩にくる大切な場所。自然の恩恵というものを具体的に、継続して学ぶことが大切。(緑区/U)

・自然に親しむ人々がいて、参加する人も増えているのを見ると、仲間が増えているのかと思心強い。疲れていても山の中をみなさんと歩いていると、身体も具合良くなっていくのを感じて、この環境があってよかったと思う。やはり、残せるうちに自然はそのままの状態にしておけるといいと思う。(清須市/H)

・私が生まれ育った相生山を娘と歩くことが出来、この自然を守っていかなければならないと思い、毎回参加しています。(港区/トク)



**相生山といえばヒメボタル(姫蛭)** もうすぐ妖精たちが舞い始める季節です。

近年、ネットへの書き込み増や道路問題での注目度上昇もあって、昨夏ピーク時はファミリーや若者たちのグループも含め、深夜までお祭りのようににぎわいでした。また「見に行きたいけれど、どこを歩けば・・・?」の声もよく聞きます。ヒメボタルの観察を続けてきた相生山の有志たちで「今年は案内所を作って、合同、交替で対応しようか」などと話し合いを始めたところです。

相生山はこれから一年でもっとも華やかな時を迎えます。コナラが芽吹き輝き、カスミザクラ・コバノミツバツツジ・ズミ・アズキナシ・ザイフリボク・ガマズミの競演です。

みなさんも、ぜひ一度お訪ね下さい。

**相生山の四季を歩く会** は 毎月第2日曜日 相生山緑地相生口9:30スタート  
事務局(古川) Tel/Fax 052-821-6463 ケイタイ 080-5124-6463  
ホームページは <http://lovelyearth.info/> ラブリーアース 検索 からどうぞ

自然にふれ合える、ひたれることで限りなくいやされる。人間がより健康的に生きるために必要欠くべからざる森が、この町のそばにある。相生山はたいへん貴重なところです。

(東区/kw)